

いしかわ 県薬レポート

2002、7 No.47

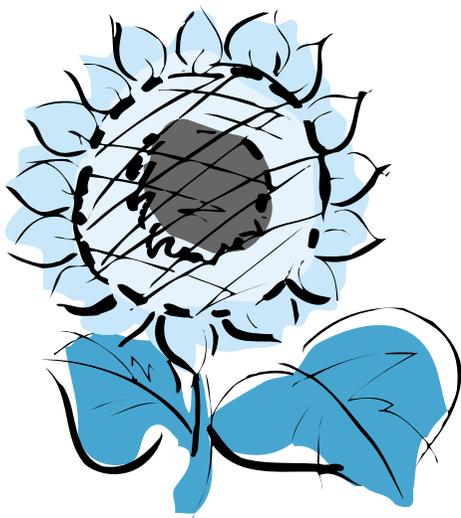
編集発行

金沢市広岡町イ25 10
(石川県薬事センター内)

社団法人 石川県薬剤師会
会長 徳久 和夫

目 次

- 第87回総会..... 2
- 第88回総会..... 2
- 会長表彰..... 2
- 金沢市薬剤師会法人設立20周年
記念式典举行される... 3
- 理事・支部長・職能部会長
・薬連総務合同会議..... 5
- 2002年秋季学術大会のお知らせ... 6
- 検索エンジンGoogle
活用のおすすめ..... 7



第87回総会

平成14年3月31日(日)、労済会館において第87回総会が開催され、平成13年度会務並びに事業中間報告、第92回日本薬剤

師会通常代議員会報告があり、次に平成14年度事業計画案並びに予算案が賛成多数で可決した。

第88回総会

平成14年5月26日(日)、金沢都ホテルにおいて第88回総会が開催された。冒頭、2日前に亡くなられた木野善夫先生はじめ西本恒子、竹端振作、吉野兄史、坂井源七、宮下藤吉、広田嘉昌の7名の先生方のご冥福を祈り、黙祷を捧げた。徳久会長の挨拶に続き、奥村二郎石川県健康福祉部長の挨拶

があり、議事に入った。平成13年度会務並びに事業報告、歳入歳出決算報告が賛成多数で承認された。

総会后、藤井基之参議院議員の特別講演があり、薬剤師を取り巻く諸問題や国会活動の近況報告を聞く機会を得た。

会長表彰

第88回総会に引き続き、同会場で永年にわたり石川県薬剤師会会員のため、また会の発展に多大な尽力並びに協力いただいた6名の方に対し、会長から表彰状と記念品が贈られその功績を称えた。

今回表彰されたのは次の方々です。

- 丹羽 靖子(開局薬剤師部会)
- 笹原 紀代美(学校薬剤師部会)
- 北井 博(県庁勤務薬剤師部会)
- 三井 信晴(県庁勤務薬剤師部会)
- 篠木 俊憲(金沢支部)
- 竹森 幸弘(小松能美支部)



第88回総会



藤井基之氏

懇親会の席上、徳久会長から竹田幸造氏に日薬有効賞が伝達され、また勲五等双光旭日章を受章された泉谷勇雄氏と勲五等瑞宝章を受章された酒屋誠一氏の功績が称えられ、能村明文、中出勉両氏の大員表彰が披露された。



懇親会

(社)石川県薬剤師会第88回通常



会長表彰受章の皆さん



懇親会

金沢市薬剤師会 法人設立20周年記念式典挙行される

日 時：平成14年6月30日(日)
午後3時

会 場：金沢都ホテル
記念式典 飛翔の間
特別講演

「まちづくりと文化」
講師 金沢市長 山出 保

祝賀会 鳳凰の間

社団法人 金沢市薬剤師会
設立20周年記念式典・
祝賀会に出席して
乙 田 雅 章

平成14年6月30日午後3時より、金沢都ホテルにて金沢市薬剤師会設立20周年記念式典および祝賀会が行われました。山出金沢市長をはじめ多くの来賓の方々、また会員の先生方が出席され、私も会員の一人として出席し、お手伝いをさせていただきました。

この会に出席し、来賓の方々や感謝状を受けられた安田一朗先生、綿谷先生のお話を聞かせていただき、改めて金沢市薬剤師

金沢市薬剤師会は昭和57年6月法人の認可を受け「社団法人 金沢市薬剤師会」としてスタートしました。

今年20年の節目にあたり記念式典が行われました。

会の今まで、また今現在の活動内容を知ることができました。そして、今あるのも多くの先生方のご苦勞があつて20年という節目を迎えることができたのだと感じました。

また、山出市長の特別講演では、毎日生活している金沢のこと、こんなに知らなかったのかと、とても興味深く、また楽しくお話を聞くことができました。

この式典、祝賀会に参加して感じたのは、

金沢市薬剤師会は私たちにより身近な組織であり、また市民の方々にもより親しんでもらうことのできる会ではないかと思いました。そのなかで、7月から金沢市総合健康センターの365日夜間診療も始まりました。今こそ薬剤師の存在を市民の方々に知ってもらうチャンスでもありますし、他方面においても地域医療に会員みんなで力を合わせていきたいと感じました。

石川県薬剤師会役員名簿（平成14年度・15年度）

役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	徳久 和夫	理 事	高桑 一之（金沢支部）
副 会 長	河村 健	理 事	丹羽 靖子（河北支部）
副 会 長	院瀬見義弘	理 事	高田 泉（羽咋支部）
副 会 長	綿谷 小作	理 事	三村 明（七尾鹿島支部）
常 任 理 事	木野 善夫	理 事	南賀 文隆（鳳至・珠洲・輪島支部）
常 任 理 事	能村 明文		
常 任 理 事	兼田 春生	監 事	英 健一
常 任 理 事	中村 正人	監 事	酒屋 利信
常 任 理 事	古本 義明	監 事	大原 栄一
常 任 理 事	向 孝次		
理 事	中野 修	顧 問	天井 栄博
理 事	三浦 智子	顧 問	辻 彰
理 事	松浦 清	顧 問	吉藤 茂行
理 事	中森 慶滋		
理 事	篠木 俊憲	参 与	能村 玄内
理 事	北嶋 浩成（開局薬剤師部会）	参 与	坂上 君子
理 事	手取屋瑞子（学校薬剤師部会）	参 与	伊藤 正保
理 事	森 正昭（病院薬剤師部会）		
理 事	岸原 聡（県庁勤務薬剤師部会）	総 会 議 長	安田 一朗
理 事	村田世里子（女性薬剤師部会）	総 会 副 議 長	泉谷 勇雄
理 事	三森 正敏（加賀江沼支部）		
理 事	池田登喜雄（小松能美支部）	日 薬 代 議 員	河村 健
理 事	木戸 千加（石川松任支部）	予 備 代 議 員	院瀬見義弘

理事・支部長・職能部会長・ 薬連総務合同会議

平成14年7月14日(日)金沢全日空ホテルにおいて40名の関係者が出席し、午前11時から午後4時まで会議が行われた。主な議題を下記に紹介する。

[1] 報告

- 第1号 会務報告
- 第2号 医薬分業計画フォローアップ事業並びに薬局薬剤師研修事業に対する県費補助決定について
- 第3号 石川県保険医療計画(平成14年度)公布について
今後5年間、この計画に基づく。
- 第4号 石川県高齢者情報相談センター市町村巡回相談実施について
- 第5号 NPO「健康 環境 教育の会」発足について
- 第6号 第1回北陸信越ブロック協議会報告
- 第7号 第2回日薬地方連絡協議会(都道府県会長会)報告
- 第8号 第1回日薬連支部長会議報告
- 第9号 平成14年度薬剤師問題議員懇談会について
- 第10号 平成14年度北陸信越ブロック学校薬剤師会連絡協議会について
- 第11号 その他(薬学生の実務実習について)

[2] 薬剤師会を巡る最近の重要問題について

- 1) 保険調剤の動向について
- 2) 健保法改正法案に関する三師会共同声明について
- 3) 介護報酬体系の見直しについて
- 4) 健康21・健やか健康21への対応について
- 5) 医薬品産業ビジョン案について
- 6) 調剤事故多発について
- 7) 薬局機能評価検討事業について
- 8) 薬学教育6年制について

日本薬剤師会の当面の課題

2002.7.10

- 1. 薬学教育の修業年限延長(6年制)早期実現
- 2. 医薬分業の質の向上
- 3. 医療制度改革への対応
- 4. 規制改革と医薬品の安全性確保

[3] 協議

- 第1号 薬局薬剤師リフレッシュ講座について
能登地区、石川中央地区、南加賀地区の3地区に分け研修会を実施
年間24回、3地区にて72回開催、本年9月から3年間。
- 第2号 平成14年度「かかりつけ薬局機能推進事業」(能登北部)について
- 第3号 医薬分業計画フォローアップ事業について
- 第4号 調剤事故防止及び薬局の適正管理推進について
調剤事故防止マニュアル2002年版(石川県薬剤師会策定)
- 第5号 平成14年度石川県医薬分業推進会議について
8月下旬予定
- 第6号 介護保険まちかど相談所支援事業について
- 第7号 「薬と健康の週間」全国統一事業の実施について
10月17日~23日開催
- 第8号 第35回北陸信越薬剤師学術大会の参加促進について(於:新潟)
(次年度開催準備体制)
- 第9号 第35回日本薬剤師学術大会参加要請について(於:愛媛県)
- 第10号 学校保健におけるシックスクール対応について
- 第11号 各種学会参加について
1) 第50回石川県学校保健研究大会について
8月25日、於:鶴来総合文化会館

- 2) 第52回全国学校保健研究大会
について
11月7日、8日、於：福井市
- 第12号 その他
- 1) 「薬局製剤添付文書集 - 薬局
製剤業務指針第4版【第三部

- 使用上の注意点】改訂版」の
斡旋について
- 2) 旧盆中の休日調査について
- 3) 個人輸入した未承認医薬品の
服用後に発生した健康被害事
例について

2002年秋季学術大会のお知らせ

2002年10月に新潟市と愛媛県松山市においてそれぞれ下記の学術大会が開催されます。会員の皆様におかれましてはこの機会に多数御参加下さいますようご案内申し上げます。

第42回北陸信越薬剤師大会・ 第35回北陸信越薬剤師学術大会

メインテーマ

『地球のいのちと人間のいのち

-安全と安心な社会をめざす薬剤師の取組み-』

1. 会 期 平成14年10月5日(土)・
6日(日)
2. 会 場 新潟グラントホテル
〒951-8052 新潟市下大川前
通三の町2230番地
TEL 025-228-6111
3. 日 程
- 平成14年10月5日(土)
- ・第42回北陸信越薬剤師大会
15:00 - 16:00
 - ・特別講演 16:00 - 17:30
演題 「トキの人工増殖と野生復帰」
演者 新潟県佐渡トキ保護センター長
近辻 宏 氏
 - ・懇親会 18:00 - 20:00
 - ・ブロック会長会議 20:00 -
 - ・女性薬剤師会会議 20:00 -
- 平成14年10月6日(日)
- ・第35回北陸信越薬剤師学術大会
9:30 - 12:00

分科会

- 第1 臨床薬学分科会(医薬品情報、
病棟業務、TDMほか)
- 第2 地域医療分科会(介護、医薬
分業、薬局経営ほか)
- 第3 環境衛生分科会(公衆衛生、
環境衛生、学薬活動ほか)

第35回日本薬剤師会学術大会

- 開催期日 平成14年10月26日(土)・27日(日)
- 開催場所 愛媛県県民文化会館他
松山市道後町2丁目5番1号
- 主 催 (社)日本薬剤師会
(社)愛媛県薬剤師会
- メインテーマ めざします社会の架け橋
-健康を守り、地球を守る-
- 日 程 10月26日(土)
- 開会式、特別講演、分科会、ポス
ターセッション、懇親会
- 10月27日(日)
- 分科会、ポスターセッション
開催期間中、新薬・薬科機器・
OA機器・専門図書の展示
- お問い合わせ 第35回日本薬剤師会学術大会準備
委員会
(社)愛媛県薬剤師会
松山市大手町1丁目8番21号
TEL 089-941-4165
FAX 089-921-5353
URL: <http://www.ehime-di.com/>

検索エンジンGoogle (<http://www.google.co.jp/>) 活用のおすすめ

インターネットを立ち上げると普通はYahooの画面が最初に現れます。Yahooのアドレスバーに<http://www.google.co.jp/>を先ず入力してGoogleに切換えます。操作手順を以下羅列しますと Googleの検索窓に「医薬品情報提供システム」と入れて検索すると画面が変わって 医薬品情報提供システムの名前とこのHPの紹介記事が現れます。HP名をクリックすると医薬品情報提供システムHPの第一頁に入れます。パソコンのアドレスバーに英数半角で<http://www.pharmasys.gr.jp/>と入れる手間が省け、更に求めているHPの名前をキーワードとして記憶するには便利です。このやり方はHP名を1回キーワードとして検索することになります。検索窓に直接日本語で入力出来て求めるHPをゲットできますし実用的です。稀に複数のHPが現れますので注意して下さい。

以下の各HPをご覧ください。

医薬品情報提供システム

<http://www.pharmasys.gr.jp/>

厚生省の外郭団体「医薬品機構」が管理しているHPでH11年5月よりスタートし、医療用医薬品の添付文書情報が目玉の一つで、最近の6月7日、6月14日付け取載品の一部の情報もHPより情報入手できます。その他緊急安全性情報(ドクターレター)や医薬品・医療用具等安全性情報や直近の情報、等も入

手することができます。

日本薬剤師会

<http://www.nichiyaku.or.jp/>

DI : jap パスワード : nichiyaku

薬剤師たるもの必見のHPでとくに、会員のページには薬価基準収載情報 新医薬品情報 DSU解説等仕事に直結する情報があります。又リンク集をクリックすると医薬品情報収集に役立つHPが沢山あります。例えば医薬品情報提供システムにも日薬HPから入れますし、各製薬メーカーのHPにも中毒関係のHPにも入れます。

おくすり110番

<http://www.jah.ne.jp/kako/>

副作用リスト、部位別副作用、併用禁忌一覧 先発後発鑑別検索可 等情報満載でご覧になることをお勧めします。

薬のメモ

<http://home.highway.ne.jp/geki/homepage/>

薬効分類に従いクスリの作用機序の解説、Q & A 1~64、トピックス、検査値便覧、保険調剤薬剤師に必要な常識、検査値の意味、疾患情報が掲載されています。

Drug Info Guide

<http://www.nihs.go.jp/dig/jindex.html>

国立医薬品食品衛生研究所が管理している日本最大のリンク集の一つです。

1. 安全性・緊急情報
2. 医薬品情報
3. 病気と治療に関する情報

4. 文献検索・ジャーナル

四つの大項目に分かれてそれぞれをクリックしますと自然に求めているHPに到達出来ます。

医薬品情報ガイド

<http://member.nifty.ne.jp/iyaku9810/index0.htm>

これも巨大なリンク集です。

最初のページの最上部にある医薬品情報、団体・施設、健康・病気、出版・書籍とある項目をクリックするとそれぞれに関係あるHP名の一覧があります。その中からお選びください。

医薬品情報をゲット

<http://www.biwa.ne.jp/kozai/>

このHPはリンク集と医薬情報を伝える個人のHPとの合体したもので利用すればするほど色々便利な道具となります。

医療関係リンク集をクリックしますと医療関係の色々な分野に各項目が一表になってますそのなかから求めている問題に合致するような表示をクリックして色々なHPを探すわけです。

医薬品情報データベース・リンク集

<http://www.hir-net.com/link/database/drug.html>

このHPは色々な医薬品データベースにアクセスするためのものです。

厚生労働省

<http://www.mhlw.go.jp/>

医薬品食品などの行政の総本山です。報道発表資料やBSE関係HPも閲覧できます。リンクも広範囲に貼ってあります。

日本医師会

<http://www.med.or.jp/>

このHPでの目玉は「知って得する病気の知識」と「検査で何が分かる」だと思います。

無駄口薬理学

<http://www.sam.hi-ho.ne.jp/tootake/index2.htm>

一度閲覧をお薦めします。

内容は巨大なHPになっています。リンクも広範囲です。

北里大学医療衛生学部

<http://www.ahs.kitasato-u.ac.jp/index/ahsmainhtml>

このHPは服薬指導などにも利用できます。

薬剤ニュース

<http://www.sam.hi-ho.ne.jp/tootake/>

以上13個のHPの名前を直接日本語で検索窓に入力してもそれぞれのHPをキャッチできます。これらのHPをご覧くださいお仕事に利用ください。

但しHPでの情報の信用度、正確度は情報獲得者の判断によりますしその情報による被害がもしあったとしたら受益者負担の原則が厳然と成立していますから念のため。

下記のHP名は病気(疾患)に関する情報収集に役立つHPのほんの一部です。

- http://www.acc.go.jp/accmenu.htm
- < 癌 悪性腫瘍 関係 >
 国立ガンセンター
<http://www.ncc.go.jp/jp/index.html>
- < リウマチ関係 >
 リウマチ情報センター
<http://www.rheuma-net.or.jp/rheuma/>
- < 感染症関係 >
 国立感染症研究所 (N I I D)
<http://www.nih.go.jp/niid/index.html>
 感染症情報センター
<http://idsc.nih.go.jp/index-rj.html>
 徳島大学医学部附属動物実験施設
 ウイルス病関係や人獣共通感染症の情報がある
<http://www.anex.med.tokushima-u.ac.jp/index-j.html>
- < 循環器病 >
 国立循環器病センター (N C V C)
<http://www.ncvc.go.jp/>
- < 難病 >
 難病情報センター
<http://www.nanbyou.or.jp/>
- < エイズ関係 >
 厚生労働省・エイズ治療薬研究班
<http://www.ijnet.or.jp/aidsdrugmhw/mokuji.htm>
 国立国際医療センター エイズ治療研究開発センター
- < 神経・筋関係 >
 神経筋難病情報サービス
<http://www.saigata-nh.go.jp/nanbyou/>
- < 小児科関係 >
 名古屋大学医学部小児科教室
<http://www.med.nagoya-u.ac.jp/ped/home-j.html>
 滋賀医科大学小児科アレルギー外来
<http://hope.shiga-med.ac.jp/>
- < 薬と病気の情報関係 >
 薬と病気に関する情報
<http://bme.ahs.kitasato-u.ac.jp:8080/docs/ts/html/index.html>
- < 腎不全関係 >
 腎ネットのホームページ
<http://www.hosp.go.jp/sakura2/jinnet/top.html>
- 検索エンジンGoogleの活用の例のいくつか
 googleの検索窓に花粉症と入力しますと279,000件のHPの数になり、その数のすごさに驚きます。次に花粉症 治療 治療薬と入力すると3,650件とかなり絞られて更にキーワードに工夫をこらし花粉症、薬物療法、薬効、分類、治療薬と入力しますと22件に絞られ最終的に
http://omanta.com/clinic/room/medical/otolaryngo/pollinosis/ptl/pollinosis_allergy2000a.html

を参考にすることにします。余談になりますが、上記のサイトはHP名 朝顔診療所 (<http://omanta.com/clinic/room/>) の一サイトにある情報です。

このHPは極く最近登録が必要となりました。

googleの検索窓に略語を入力した場合

(GBS) 日本語のみと指定し7,700件
更にCBS感染症と入力し208件

GBS 疾患 症候群 とキーワード二
つ追加しただけで153件に絞られGBS
にはB郡連鎖球菌とギラン・バレイ症候
群の少なくとも2個以上の意味を表現さ
せていることが判ります。

(IDWR) 日本語のみと指定し検索しま
すと8,000件更にIDWR 感染症と1個キ
ーワード追加しますと1,150件でこの略語が
感染症発生動向調査週報のことであることが
判ります。

アスピリンの抗癌作用についての情報は
という問いの場合

検索窓にアスピリンと入力すると15,000
件のHPがあることに気づき更にアスピ
リン 抗癌作用と入力したら20件に絞ら
れ「医学・薬学事典」

www.sam.hi-ho.ne.jp/tootake/abc.htm
を利用することになりました。余談です
が後日再度検索しなおしましたら「健
康の維持と増進を話題にする談話室」

([http://www2.famille.ne.jp/horio/
index.html#index](http://www2.famille.ne.jp/horio/index.html#index)) に詳しい情報が
掲載されていました。

自分の直面している問題を調査する方法は

いろいろありますが、キーワードをいくつか
工夫しGoogle等の検索エンジンを利用して
HPから入手するののも一つの方法です。

以上のホームページの情報のなかでご不信
な点がありましたらメールでお答えしたいと
考えています。来信お待ちしております。

宛先 石川県薬事センター 亀田 実
ishiyaku@hokuwa.co.jp

原稿を募集しています。

「県薬レポート」では、この小冊子をより一層
愛されるものになりたいと願って、読者の皆様
から広く原稿を募集しています。

テーマや内容、体裁は自由です。評論、随筆、
意見、提言、店頭体験談、趣味の話、詩、短
歌、俳句、川柳、或はマンガ、イラスト、カ
ット、写真等々何でも結構です。ただしあ
まり長いものは御遠慮の程を...

用紙や宛先等は下記のとおりです。

用紙：400字詰原稿用紙又はハガキ

✂切：特に設けていませんいつでもどうぞ

宛先：金沢市広岡町イ25-10

社団法人石川県薬剤師会内

その他：採否は編集係におまかせ下さい。なお、
いただいた原稿はお返しできませんの
でご了承下さい。

「県薬レポート」編集係

編集員：亀田 実、五味ひろ子、茶谷美年子、
中野 修、三浦 智子、森 正昭

石川県薬剤師会ホームページのアドレス

<http://www2.icnet.or.jp/ishiyaku/>

eメール・アドレス

ishiyaku@hokuwa.co.jp